

2023年12月25日

株式会社 千葉銀行

有限会社五栄工業向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、有限会社五栄工業(代表取締役 佐藤 正幸、本社:千葉県白井市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の有限会社五栄工業は、白井工業団地に処理施設を構え、建設系産業廃棄物の収集運搬および中間処理業を手掛けています。千葉県内をメインに、東京都、神奈川県、埼玉県、茨城県と広範囲に渡り事業展開しており、収集運搬から処分までを一貫して行うことができる強みを活かし、強固な事業基盤を確立しています。また、環境保全と社会貢献にも高い意識を持ち、産業廃棄物を扱う事業者として、適正処理とリサイクルによって社会的責任を果たすことを理念としています。その実現に向け、社内照明のLED化と社用車のハイブリッド化を積極的に推進しているほか、エネルギーマネジメントシステムを導入し、エネルギーコストの削減にも注力しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	有限会社五栄工業	資金用途	運転資金
契約締結月	2023年11月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTS^{※1}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	54.800	53.279	51.758	50.238	48.717
(参考) 2022年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年6月~2023年5月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績56.320(t-CO2/億円)

以上